

# 従来編 運輸・設備業・その他部門 最優秀賞

## 山木工業株式会社

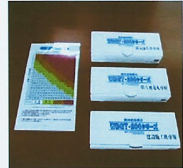
### 熱中症対策の実施（適応分野：気候変動対応策）

熱中症ゼロを目指す。（作業所含）

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために、「新しい生活様式」として、感染防止の3つの基本である1. 身体的距離の確保、2. マスクの着用、3. 手洗いや、「3密（密集、密接、密閉）」を避ける等の対策を取り入れた生活様式を実践することが求められています。「新しい生活様式」における熱中症対策として、①マスクの着用：高温や多湿といった環境下でのマスク着用は、熱中症のリスクが高くなり、屋外で人と十分な距離（少なくとも2m以上）が確保できる場合には、マスクをはずすようにしましょう。②エアコンの使用：新型コロナウイルス対策のためには、冷房時でも窓開放や換気扇によって換気を行う必要があり、エアコンの温度設定を下げるなどの調整をしましょう。③涼しい場所への移動：少しでも体調に異変を感じたら、屋外でも日陰や風通しの良い場所へ移動する事が、熱中症予防に有効です。④日頃の健康管理：定時の体温測定等が、熱中症予防にも有効です。また、体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で静養するようにしましょう。

※2021年度適応分野（気候変動適応策）（目標）熱中症ゼロを目指す・・・熱中症発生はゼロでした。

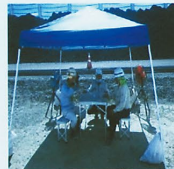
#### ・熱中症対策グッズ



#### ・安全講習会（熱中症対策等）



#### ・作業現場の環境改善



### Web会議の導入による環境負荷低減（2021年2月～）

ペーパーレス化と不要な出張旅費の削減効果

弊社におきまして、2021年2月よりWeb会議の本格導入を実施しております。弊社1階会議室及び2階会議室さらに小浜事業所にも大型液晶モニターを設置し、親会社でありますオリエタル白石㈱（東京）とインターネット回線で映像や音声、資料の共有などをオンライン上で行い、会議を実施しております。不要な出張がなくなった事による環境的なメリットばかりではなく、出張に要した時間を重要業務の遂行・考察に充てることが出来ます。

資料などをオンラインで共有することは「情報共有の簡易化」につながり、ある程度のペーパーレス化も実現し、説明文も共有すれば、会議時間の短縮にもつながります。

さらに、5Gが普及すれば、よりスムーズな会議が実施出来るでしょう。

コロナ禍の状況の中、Web会議を導入して仕事の効率化を図る事は、

もはや未来的なことではなく、普遍的なことになりつつあります。



### 社会貢献活動取組状況

エコキャップ運動（重点分野：プラスチックゴミ対策）



海洋ごみにもさまざまな種類がありますが、もっとも問題とされているのが半分以上を占めるプラスチックごみであり、街で捨てられたごみが水路や川に流れ出し、やがて海へとたどり着くのが原因であります。海洋ごみのプラスチックごみは、プラスチック製品を私たち消費者が使い、そして処理を適正に行っていないことが大きな要因となっております。

私たち消費者が、プラスチックごみの削減・海洋プラスチックを出さないためには、※3R実施を心掛ける：「リデュース（Reduce）」（出さない）「リユース（Reuse）」（再利用する）「リサイクル（Recycle）」（再利用する）必要があります。



弊社としては、“キャップ専用回収容器”を、①本社②小浜浜事業所③49号線維持工事現場事務所に常設設置しております。

※2021年度重点分野（プラスチックごみ対策）（目標）エコキャップ運動に積極的参加・・・7回提供出来ました。

#### ・エコキャップ提供



#### ・エコキャップ提供先：(株)近江物産福島



本社屋“LED蛍光灯”の入替（2021年8月29日～）

1階、2階、3階を新しく致しました。今後も、節電活動を継続して実施してまいります。

